

ドラシカーと

会計の話をしよう

コミック版

[COMIC] Accounting Lectures From Peter F. Drucker 

画 横山アキラ Akira Yokoyama
作 林總 Atsumi Hayashi



本書の内容に関するお問い合わせ先
中経出版編集部 03(3262)2124

コミック版 ドラッカーと会計の話をしよう (検印省略)

2011年4月23日 第1刷発行

作 林 總 (はやし あつむ)
画 横山 アキラ (よこやま アキラ)
発行者 杉本 悅

〒102-0083

発行所 (株)中経出版 東京都千代田区麹町3の2 相互麹町第一ビル
電話 03(3262)0371 (営業代表)
03(3262)2124 (編集代表)
FAX 03(3262)6855 振替 00110-7-86836
ホームページ <http://www.chukei.co.jp/>

乱丁本・落丁本はお取替え致します。

DTP／ユニバーサル・パブリシング 印刷・製本／大日本印刷

©2011 Atsumu Hayashi & Akira Yokoyama. Printed in Japan.
ISBN978-4-8061-4033-7 C2034

会計の話をしよう

コミック版

(画) 横山アキラ
Akiyo Yokoyama

(作) 林 総
Asamu Hayashi

ド ラ ッ カ ！ と

席州大学圖書館
藏書

*Accounting Lectures
From Peter F. Drucker*

はじめに

ドラッカーが『マネジメントの父』と呼ばれ、さらには経済学、哲学、政治学、歴史学、宗教学、東洋美術史など多方面に造詣が深いことはよく知られています。ところが、『ドラッカーと会計』となると、不釣り合いに思う人は少なくないようです。

しかし、経営の神様といわれるドラッカーが、管理会計に対して超一流の業績を残していた事実は、驚くことではありません。なぜなら管理会計は、『会社の見えない実態を数字によつて『見える化』する手段』であるだけでなく、『経営者の考えを検証する手段』でもあるからです。

実は、私自身、コンサルティングの仕事をはじめた頃、管理会計理論の意味することが腑に落ちず、内心、忸怩たる思いに駆られていました。

「どのように会計の理論を仕事に使うか」がわからなかつたからです。

そんなとき、ドラッカーの著書に出会いました。そこには、こう書かれていました。
「専門化した知識は、それ単独では何も生まない。仕事に使われて、はじめて生産的



な存在となる』（『ポスト資本主義社会』より）

さらにドラッカーの著書『創造する経営者』と『明日を支配するもの』（いずれもダイヤモンド社刊）には、私の会計に関するすべての疑問に対する答えが書かれていました。歳五〇を過ぎた時でした。

こうした経験から、より多くの人に経営に役立つ会計理論を身につけてほしいと思つたのです。そして、それを早く身につけるには、疑似体験するのが一番である、との思いに至りました。

そこで、小説という形で書き下ろしたのが、『ドラッカーと会計の話をしよう』（中経出版刊）です。おかげさまで、同書は、発売三カ月で五万部にせまるベストセラーとなりました。本書は、そのコミック版です。

ここにはドラッカーが考える『会計の神髄』が見事に描き表されています。ぜひ、楽しみながらお読みください。

二〇一一年 四月

林
總 あつむ

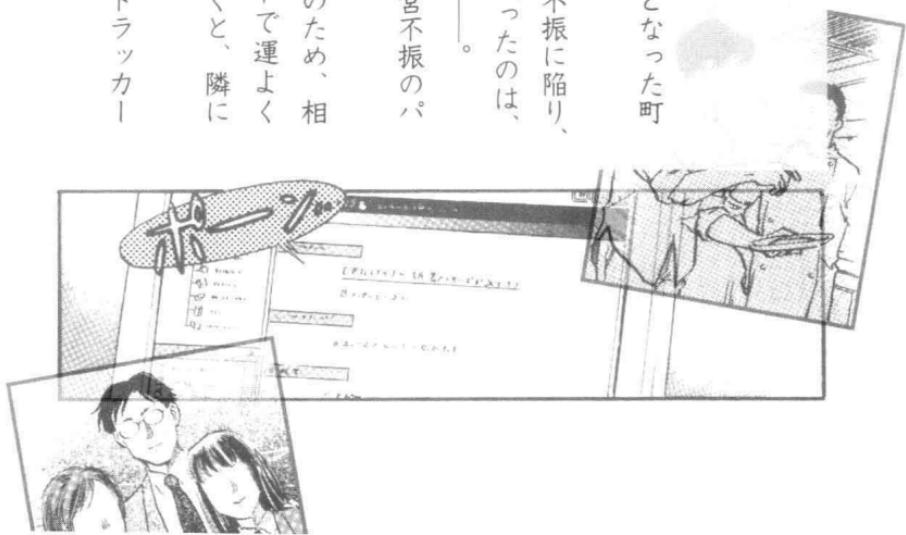
あらすじ

銀行を辞め、イタリアンレストラン・パレオのオーナーとなつた町田純一。

しかし、レストランをオープンして、わずか三年で経営不振に陥り、妻は、高校生の娘をつれて出ていってしまった。手元に残つたのは、娘の大学進学用に貯めた二〇〇万円と五〇〇〇万円の借金――。
ところがそんな純一に救いのメールが届く。なんと、経営不振のパレオを買い取りたいという人が現れたのだ。

悩んだ末にパレオを売り払うことに決めた純一は、契約のため、相手の住むロサンゼルスへ向かう。そのロスへのフライトで運よくファーストクラスにアップグレードになつた純一が席に着くと、隣に居合わせたのは謎の紳士・西園寺だった。

やがて純一に興味をもつた西園寺は、彼に一夜かぎりの『ドラッカー会計』の授業をはじめる――。





登場人物紹介



まちだ じゅんいち
町田 純一

レストラン・パレオのオーナー。42歳。銀行の融資部で働いていたが、出世コースからはずれたのを機に脱サラして、レストランをオープンさせる。妻と娘がひとりいる。

さいおん じ しゃうさく
西園寺 周作

純一がロスへのフライトで運よくファーストクラスで出会った謎の紳士。しかしその実の姿は、年商1兆円の巨大グループ・西周グループの会長。



ピーター・ドラッカー (1909～2005年)

かの有名な『マネジメント』や『創造する経営者』『現代の経営』など、数多くの名著を残した20世紀を代表する経営学者。

かとう ケイコ
加藤 ケイコ

国際線のキャビンアテンダント。西園寺から絶大なる信頼を寄せられている。愛用の香水は、シャネルのココ・マドモアゼル。



コミック版

ドラッカーと会計の話をしよう

はじめに 2

プロlogue ファーストクラス——リストラン経営者と謎の紳士 1

まとめ 25

ダイジェスト&ポイント 26

第1章 ディナータイム——利益が会社を潰す 29

まとめ 61

ダイジェスト&ポイント 62

第2章 あかりの消えた機内——「松」「竹」「梅」はどうがお得か? 65

まとめ 89

ダイジェスト&ポイント 90

*Accounting Lectures
From Peter F. Drucker*

プロフィール

175

ドラッカーのメッセージ

174

ピローグ 2年後——経営の神髄

まとめ

173 159

第4章 再起の朝——客はオーケストラの何にお金を払うのか?
まとめ
ダイジェスト&ポイント

156 155 123

第3章 真夜中の決断——コストカットは未来を奪う
まとめ
ダイジェスト&ポイント

120 119 93

本文デザイン・DTP
カバーデザイン（株）
中経出版デザイン室
ユニバーサル・パブリシング
(株)

*Accounting Lectures
From Peter F. Drucker*

From Japan

prologue

ファーストクラス

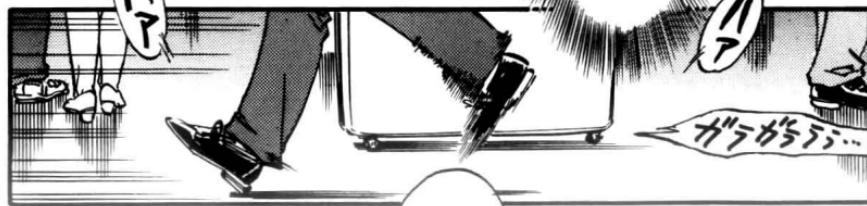
レストラン経営者と謎の紳士



To Los Angeles

この商談がうまくいけば
五〇〇〇万円の借金から
解放される！

資金繰りの悪夢から
解放されるのに…！

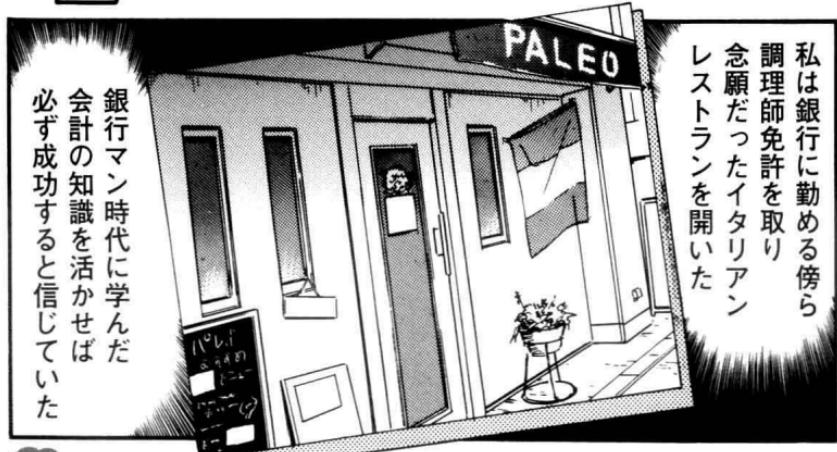


すいません…
電車が…遅れて…

かわりにファースト
クラスをご用意させて
いただきます

町田純一様
で
すね

あいにくエコノミーの
お席は満席になつて
おりますが…



会社を作つてもそのほとんどが
一〇年経たずに消えるのは
経営者が『会計』について
わかつていなければいいせいで

なのに！

どれだけよい商品を扱つても
会計を知らず

利益を無視した
経営に走るから
行きづまつてしまうのだ
自分はそんなことにならない
自信があつた！



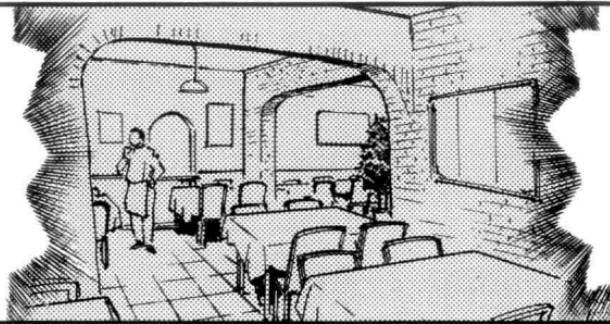
開店一年目は売上も
利益も予想をはるかに
上回った――

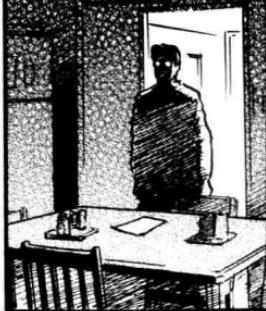
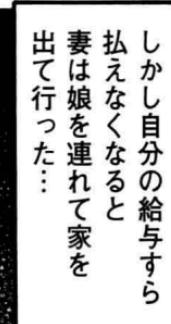
私は税理士と相談し
利益を現金配当することにした



運転資金にも
こと欠くようになつてしまつた！

だが――
二年目に入ると
売上は急激に落ち





手元にある現金は娘の大学進学のために貯めていた二〇〇万円だけ

今店を閉じればこの貯金に手をつけずにすむ

でもこのまま営業を続ければ二〇〇万円ではひと月ももたない…

そんな時だつた――

